



むらびとかわらばん

第6号

2012.8

日高読もう会

◆発行◆



図書館へ
簡単アクセス！



じんけんフェスタ2012

「ひだかりイトdeナイト」

9月8日(土)

16時00分～20時00分

日高村立図書館ほかにて

読もう会も出演します！

★詳しくはこのチラシの裏面を★



こらむ 土佐のことば その①

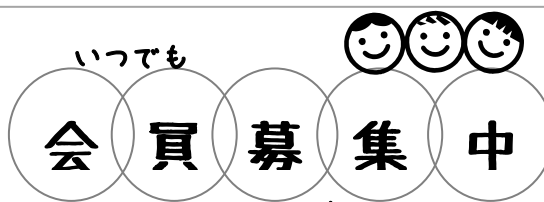
過日、「高知の文化・偉人たちを学ぶ会」に行ってきました。その中で、滋賀県出身で元高知大学農学部長の吉川義一さんの著書「土佐ことばの雑記」の一部が紹介されました。例えば同じ言葉でも「行きゆうかよ」「行きゆうかね」「おいでゆうかね」「おいでよりますか」など。九通りぐらい聞いたと思いますが忘れまして。尾崎知事が「まるで五段活用みたいですわ」とおっしゃっていました。そして著書の中に「(中略) 土佐人の話す言葉が「方言」という語では括れない豊かさと深みを持つ高度の言葉であり、独特の優れた文化であるという思いを強く持つようになった」と書いているんだそうです。次号へ続く (S)

※臨時の話し合いが入る場合は、図書館のHP内「日高読もう会」のお知らせに掲載

あなたが行きたい図書館は？

今回の実行委員会は、8月21日(火)19時から

読もう会では、日高村に新しい図書館をつくるための運動を続けています。これまで、高知県内外のさまざまな図書館を見学し、村民によろこばれる図書館のありかたについて勉強してきました。9月のじんけんフェスタでは、そうした記録をご紹介します。村民のみなさんも、「こんな図書館がほしい」という声を読もう会、もしくは図書館までぜひお寄せください。



いつでも

会 買 募 集 中

お問い合わせは事務局まで

◆村長との懇談 報告◆

4/25(水)新館建設運動の一環として、村長に運動の継続をお伝えするとともに、村長の意向を聞きにいきました。内容としては、「橋の建設もあり、財政的にすぐにはむずかしい。それまで、新図書館の構想を固めておいてほしい」とのことでした。これをうけて、読もう会としては、
・「新館構想」を一本化、意思統一していく
・中身、サービスの希望を文書化していく
という意見が出ました。
図書館としても、昨年に続く勉強会を計画していく方針とのことです。